大津市 Education center 教育センター

所報

No.207

令和３年６月 発行
〒520-0814
滋賀県大津市本丸町６番５０号
電話　077−522−1910
Ｆａｘ　077−522−2297

マスク下での笑顔（えがお）と笑声（えごえ）、そしてアイコンタクトを

大津市教育センター所長　吉嶺　達也

『マスクをとったら』（いりやまさとし作、講談社）という絵本をご存知でしょうか。

パンダやライオンなどの動物が登場し、「マスクを とったら なに したい？」に答えていくストーリーで、最後に人間の子どもたちが出てきます。とてもおもしろくて楽しいのですが、今のご時世、考えさせられることが多くあります。

マスクの着用が求められる新しい生活様式が始まって、1年以上が経ちました。今や、マスクは新型コロナウイルス感染症対策で、なくてはならないアイテムです。しかし、マスクの着用は息苦しさだけではなく、何がしかのストレスを感じるのは私だけでしょうか。

マスクは顔半分を包み込み、表情の大半が隠されることになります。そのため、相手が笑っているのか怒っているのかなどの表情や感情を読み取るのは、目元しかありません。目元だけで相手の感情を理解し、察していくことはなかなか難しいことです。いわんや、子どもたちには大人以上に難しく、相当のストレスとなることでしょう。相手の表情を読み取る力が未熟な年齢の低い子どもたちにとって、何らかの影響がないか心配なところです。

そこで、子どもたちの不安を少しでも取り除き、安心感を持たせるためには、私たち大人は、マスクの下で最高の笑顔（えがお）と爽やかな笑声（えごえ）、温かなアイコンタクトで子どもたちと関わることが大切だと思います。「マスクをとったら」の時まで、これまで以上に積極的に意識して、優しさや思いやりの表情と行動に移していきたいものです。

新型コロナウイルス感染の収束が見通せないなど「予測困難な時代」において、教育が大きく変わろうとしています。

- ○ 新学習指導要領が完全実施され、着実な実現が求められています。
- ○ GIGAスクール構想に伴い、各教科等の指導においてICTを活用しながら、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で、深い学び」の実現に向けた授業改善が求められています。
- ○ 第3期大津市教育振興基本計画において、重点アクションの一つに「子どもと市民に信頼される学校づくりと教職員の資質向上」が掲げられています。

急激に変化する社会において、教職員一人一人は、これまで以上に使命感と強い情熱をもって、謙虚な姿勢で学び続け、実践的な指導力や総合的な人間力を向上させていかなければなりません。教育センターでは、教育の質の向上を重視し、「学び続ける教職員、チームとして力を発揮できる教職員の育成」を目指して、事業を推進して参ります。

「笑顔輝く大津の教育」に向けて、学校や先生方のニーズ、課題の把握に努め、日々の学習指導や生徒指導、学級づくり、学校運営などに役立てていただけるように、事業の内容や方法等を工夫改善し、全力で学校園をサポートして参りたいと考えています。

研修事業

新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら、以下のとおり研修を実施しています。

初任者研修

今年度の受講者は、小学校41名、中学校24名です。
感染症対策をとった上で、集合研修として開催しています。
4月・5月は、初任者にとっても初めての事ばかりで、一人で悩みを抱え込みやすい時期です。そのため、初任者に必要な内容を精選し、また、初任者同士のつながりも大切にしながら実施しています。コロナ禍ではありますが、安心して受講できる環境を整え、深い学びとなるよう初任者研修を進めていきます。

受講後の初任者の感想

＊通常の勤務では学べない細かなことまで教えていただき、明日から実践していこうと思いました。
（4月実施：社会人としてのマナーと接遇の研修より）

＊実践的な研修で体験しながら学ぶことができ、積極的にICT を活用した授業を行い、子どもの理解を深めたいと思いました。同時に常にリスクを考え、セキュリティーポリシーを遵守します。
（4月実施：情報セキュリティーと ICT 活用の研修より）

＊ベテランの先生方の実践を聞けただけでなく、同じ初任者の悩みや解決策を考え合い、不安が少し取り除けました。また、日々の授業に取り入れたいことが増えました。
（5月実施：授業づくりの研修より）

服務研修と生徒指導研修

各ステージ研修では、年度当初に服務に関する研修と生徒指導に関する研修を実施しています。年度始めにこの研修の機会をもつことで、教育公務員としての職責を再確認しています。

受講者の振り返りより

＊生徒指導の研修を受け、児童一人一人の気持ちを大切に、その思いをしっかり受けとめられる教員でありたいと改めて思いました。（2年次研修受講教員）

＊関連する法律や生徒指導の機能について学び直すことができました。少しの意識で大きく変わると思うので、いつも心に留めておきたいです。（6年次研修受講教員）

＊服務研修では、常にどんなリスクを背負っているのかを意識したいと思いました。初任の時の気持ちを忘れず、教育公務員として今後も学び続ける姿勢をもって励みたいです。
（中堅教諭等資質向上研修受講教員）

若手教員育成指導学校園訪問

大津市教育センターでは、幼稚園、小学校、中学校からの要請に応じて学校園訪問を実施し、先生方の保育・授業づくり、学級づくりについて支援を行っています。その中でのエピソードを一つ。

ちょっぴり ほっこり エピソード

【若手教員の熱意にほっこり！】

歴史の学習で、手作り教材を作成しておられた先生。学習内容の所縁の地に実際に足を運び、自分で撮影された映像には、字幕やBGMはもちろん、先生の声でテレビのレポーターのような解説が入っていました。そして何より、砂利を踏んで歩く足音は臨場感たっぷりで、現地の広さや大きさなどが実感できる、大変魅力的な教材となっていました。

しかし授業後、「期待したほど子どもたちにはその魅力が伝わらなかった。」という発言がありました。そして「子どもたちの学びを深めるために『いつ、どのように、どんな教材を提示するか。どのように視点を絞るか。』をさらに追究していきたい。」という先生の言葉に、授業づくりに対する先生の熱意を感じました。

教科書展示会

日時：６月４日（金）～７月１日（木）
９：００～１６：３０
場所：教育センター
第４研修室（生涯学習センター４階）

※ただし、期間中の日曜日・月曜日は除く。

小学校・中学校・
高等学校の教科書を
展示しています。

＜来館時の注意＞

『大津市生涯学習センター』はたくさんの市民の方が利用される複合施設です。館内の施設は、教職員の研修や研究部会だけでなく、一般市民のみなさんの生涯学習活動等に多く利用されています。

来館の際は公共交通機関を利用し、公共の場でのマナーを守ってください。

大津市教育センター事務分担

【所　　長】	吉嶺　達也	教育センターの総括
【次　　長】	平林　法子	所長職務の補佐、管理グループの総括、教員研修計画に関すること
【指 導 主 事】	西島幸志郎	研修グループの総括、ステージ研修、職務研修、スキルアップ研修、委託研修等に関すること
【指 導 主 事】	平井　重美	ステージ研修、職務研修、スキルアップ研修、委託研修等、技術家庭科作品展等に関すること
【指 導 主 事】	田原　也子	研究グループの総括、教科等領域別研究会運営、科学作品展等に関すること
【主　　査】	平尾かなめ	幼稚園教員研修、特別支援教育研修、学校園教育研究委員会等に関すること
【会計年度職員】	前川　彰子	若手教員育成学校園訪問、生涯学習センター・教育センター貸室業務に関すること
【会計年度職員】	清水　弘孝	若手教員育成学校園訪問、「わたしたちの大津」編集委員会等に関すること
【会計年度職員】	森川作右門	若手教員育成学校園訪問、教科書センター・教科書展示会等に関すること
【会計年度職員】	高岸　均	若手教員育成学校園訪問、文献等受付・整理・回覧、Web ページに関すること
【会計年度職員】	山内小百合	管理事務の実務に関すること
【研　究　員】	増田由香里	テーマに基づく研究に関すること

教育センター図書をご活用ください

教育センターでは授業づくりや、園児・児童・生徒支援に役立つ図書を貸し出ししています。センターに研修等で来所の際、是非ご覧ください。複数用意している書籍もあります。また、一部貸し出し不可の書籍もあります。貸出可能であるかは所員にご確認ください。

大津市教育センター図書貸出規約

- ✧ 図書の貸し出しを受ける際は必ず図書貸出簿に必要事項をご記入ください。
- ✧ 著作権の侵害となるため、センターで貸し出しをしている**書籍は一切複写(コピー)できません。**
- ✧ **又貸しは禁止です。**書籍を借りたい人は、教育センターから直接借りるようにしてください。
- ✧ 借りたい書籍が貸し出し中の場合は、優先貸出予約が可能です。
- ✧ 折れなどに注意し、丁寧な取り扱いをお願いします。万一、破損・汚れが生じた場合は速やかに教育センターまでご連絡ください。
- ✧ 紛失にご注意ください。万一、紛失された場合、速やかに教育センターまでご連絡ください。
- ✧ **返却期日は厳守してください。**返却予定日が変わる場合、必ず教育センターまでご連絡ください。

図書の借り方・返し方

① 図書貸出簿に必要事項を記入
② 図書貸出メモに「日付」「冊数」「図書名」「返却予定日」を記入。
貸し出し図書と一緒に保管ください。
③ 返却予定日までに必ず来所にて返却、図書貸出簿に返却日を記入ください。
（逓送での返却は紛失の原因となりますのでおやめください。）

『貸出図書紹介』コーナー

「みんなの学校」が教えてくれたこと

木村　泰子　著　　小学館

― 学校はあるものではなく、つくるもの。―（本文より）

大阪市立大空小学校の初代校長を務めた木村泰子先生と教職員が「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」ことを理念に掲げ、「みんながつくるみんなの学校」を目指して取り組んだ日々が生き生きと描かれています。子どもたちの具体的な姿から、多くのことを感じ、学ぶことができる一冊です。

当センターが8月に開催する「教師の心と技を磨く全体研修会」でも、木村泰子先生の講演を予定しています。ぜひご参加ください。